

ひとをつなぐ、未来につなぐ。

広報

# おおつち

Otsuchi

2016.12.5

12

DECEMBER

No.636

[特集3] 大ケ口地区で  
徘徊模擬訓練

P.7

[特集1]

こちら岩手おおつち町役場  
ヨコハマ出張所 P.3

[特集2] 平成27年度

決算

P.4-6



大槌町の  
大槌びと

佐々木 光義 さん  
(48歳・そば店経営)

災害救助犬「ゆき」ちゃん  
いざという時に発揮できる能力を  
維持し続けることが大切

➔ 詳しくは裏表紙へ

[復興通信]  
私たちがつくる  
私たちの新しいまち  
大槌町防災訓練

P.8-9

[ワカモノ紹介]

大槌高校 岩間 丈さん P.2

[うちでの大槌]

淡水型イトヨ P.20



1 来場者を前に大槌の魅力をPR  
2 横浜の皆さんと笑顔の触れ合い  
3 大槌の復興状況の説明  
4 「おおちゃん」は子どもたちに大人気  
5 資料を閲覧する来場者  
6 大ぶりのホタテはすぐに売り切れ  
7 多くの人でにぎわう会場

〈特集1〉  
こちら 岩手  
おおつち町役場  
ヨコハマ  
出張所

会場には生鮮品販売や各種屋台、大槌を含む交流都市のブースなどが並び、家族連れや観光客ら約4万人の人出で賑わいました。ステージイベントの中で、大槌を紹介する時間もいただし、来場した子どもたちの人気を集めたイメージキャラクター「おおちゃん」も元気がいっぱいPR役を務めました。大槌のブースでは、特産のホタテの串焼きが「大きい」「美味しい」と好評で、3時間ほどで用意した500本すべてが完売。震災後に首都圏に避難している大槌出身者や大槌にゆかりのある皆さんも大勢訪れ、震災当時や復興状況の写真、今年の大槌まつりの映像などに見入っていました。また、大槌を初めて知ったという人にも、町産の水産加工品やお菓子など特産品、魅力を伝

これまでの復興支援への感謝と、大槌の今を伝える「こちら岩手おおつち町役場ヨコハマ出張所」を10月30日、横浜市の横浜南市場大感謝祭の会場に開設しました。大槌の特産品の販売、復興状況を示す写真展示と映像上映に加え、おおつちファン交流サイト「大槌応援団 OCHAN'S」や町ぐるみ納税の返礼品「UPP.R.」応援職員の派遣、民間団体による支援、定置網漁船「瀬谷丸」の寄贈などつながりの深い横浜の皆さんに、たくさんの思いを込めて「ありがとう」を発信しました。

えるパンフレットを通じて関心を寄せていただきました。その場で大槌応援団サイトにも登録していただき、新たな輪が広がりました。サイト内のイベント情報やブログ、写真館などを通じて、復興に向かう大槌を支えてくださる「おおつちファン」の拡大が期待されます。町民の皆さんも大槌応援団サイトに登録し、大槌の魅力や感謝の気持ちを発信しましょう。登録方法については「大槌応援団 OCHAN'S」(<http://ochans.town.otsuchi.iwate.jp/>)をご覧ください。



10月29日 **オリンピックからスポーツの楽しさ学ぶ**  
～オリンピックデー・フェスタ～



町民の質問に答えるオリンピック

公益財団法人日本オリンピック委員会が主催する「オリンピックデー・フェスタ in 大槌」が城山公園体育館で開かれ、5人のオリンピックと町民がスポーツを通じて交流を深めました。訪れたのは宮下純一さん(競泳)、松村亜矢子さん(シンクロナイズドスイミング)、大山加奈さん(バレーボール)、馬淵智子さん(ソフボール)、大東忠司さん(パドミントン)です。子どもから一般まで93人が参加。手つなぎ鬼や大玉転がしなどの種目で汗を流し、スポーツで競い合う楽しさや尊さを学びました。



大玉転がしに挑戦する参加者

11月2日 **大槌の誇る特産品を学ぶ** ～大槌学園生が新巻きザケ作り～

大槌学園の8年生の生徒が、ふるさと科の授業の一環として新巻きザケ作りに取り組みました。地元の定置網にかかったサケ80匹が用意され、大槌の誇る特産物について、漁師や魚店関係者ら15人の「先生」から教わりながら熱心に学びました。生徒は、サケをさばいてエラや内臓を除去し、よく洗ってから塩をすり込みました。年が明けから学校敷地内で寒風にさらして完成するというのです。



さばいたサケに塩をすり込む生徒

11月4日 **「おおちゃん」が太巻きに!**

～千葉県市原市のボランティア団体と交流～

震災後から大槌町と交流を続けている千葉県市原市の市民有志でつくる「大槌町の子もたちを支える会」(志村淳子代表)の会員が、大槌町を訪れ、町内5カ所で大槌のイメージキャラクター「おおちゃん」をかたどった太巻き作りを通じて親交を深めました。同会は震災後、毎年訪れて支援・交流活動を展開しています。今回は町民の要望を受け、地域おこしにもつながるユニークな交流になりました。



太巻き作りで交流を深める参加者



「おおちゃん」をかたどった太巻き

11月5日 **自然の恵みを体感** ～復活の薪まつり～

NPO法人吉里吉里国(芳賀正彦理事長)主催の「2016 復活の薪まつり」が、吉里吉里地区の同法人の「薪の作業場」で開催されました。スギの間伐材の新割り体験、音楽演奏、乗馬体験、ロープを使って木に登るツリークライミング、利き蜂蜜大会など盛りだくさんのイベントが繰り広げられ、多くの来場者でにぎわいました。石がまだ焼いた特製ピザの恒例「ピザまき」などもあり、参加者は自然の恵みを満喫していました。



特製ピザが人気を集めました



新割り体験を楽しむ参加者

YOUNG OTSUCHI | No.09 **ワカモノ紹介**



大槌高校  
岩間 丈さん  
(17歳・2年生)

大高、新応援団長、先輩の思いを受け継いで

中学時代に応援団長を務め、高校入学後も応援団員として活動してきた岩間さん。「自分が先輩の思いを受け継いでいきたい」と、今秋に新団長に就任しました。「みんなの前に立つことは、まだ緊張します。後輩たちに、自分がしっかりとやっていく姿を見せたい」と意欲を燃やします。

部活動では、サッカー部のキャプテン。部員だけでは人数が足りず、助っ人を頼んで試合に出ています。その分、部員の結束は固く、ミスを捕い合えるチームワークの良さが最大の武器です」と前向きです。

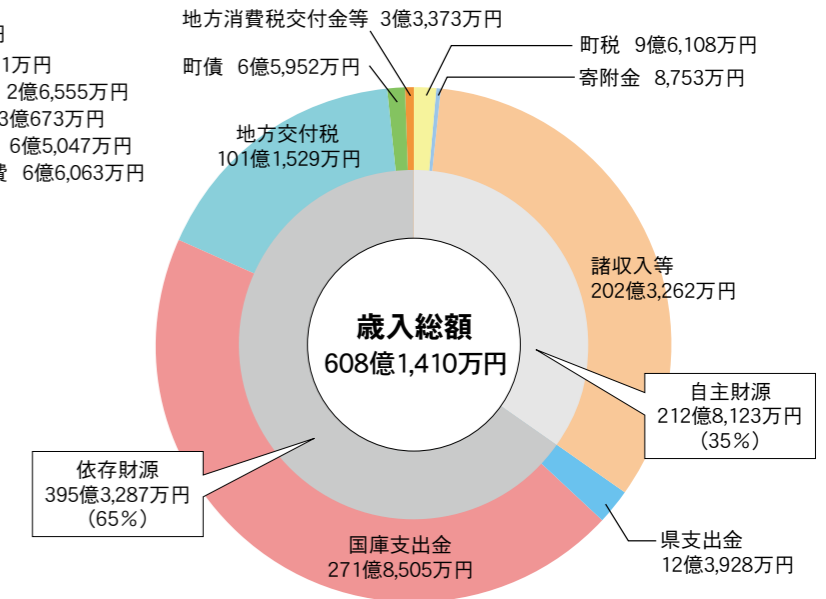
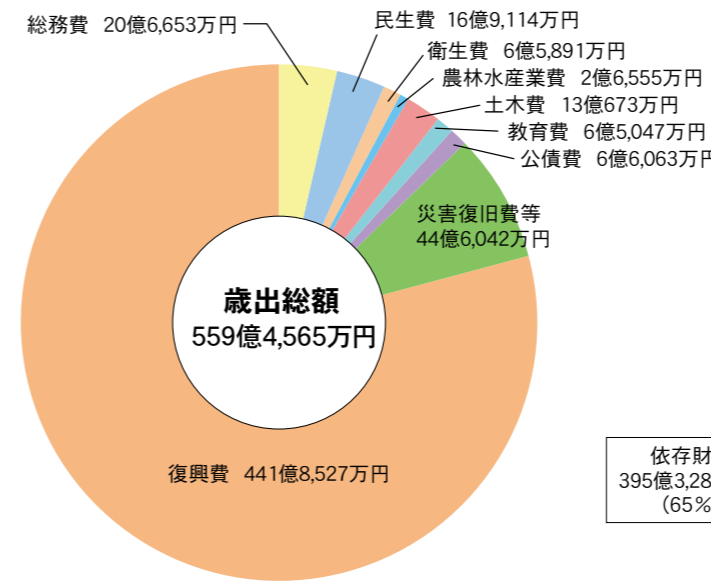
将来は「大槌で働きたいが、一度広い世界を見てみたい気持ちもある」。昔のように家の灯りが戻り、住む人や町全体の雰囲気も「明るい町」になってほしいです」と復興に向かう大槌にエールを送ります。



## 一般会計歳出は 559億4,565万円

主に次のように活用しました。

- **大槌町被災者独自支援事業 3億1,989万円**  
被災者の住宅新築または購入に対して200万円(実績128件)、引越補助金上限10万円(実績80件)、利子補給補助金上限300万円(実績26件)、中古住宅購入補助金50万円(実績6件)を町が独自に補助しました。
- **災害公営住宅整備事業 25億1,176万円**  
被災者の住居の安定を図るため、災害公営住宅の建設および用地取得などを行いました。
- **安渡地区公民館・避難ホール建設事業 9億6,984万円**  
災害復旧事業として整備が必要な安渡公民館と、津波防災拠点施設として整備が必要な避難ホールを合築した建設工事を行いました。
- **水産業共同利用施設復興整備事業 2億3,859万円**  
震災で壊滅した水産加工業(震災前22社)を復興させるため、町で事業を行う水産加工業者などの施設整備費用に対して補助をしました。
- **文教施設災害復旧事業 33億8,357万円**  
被災した小中学校校舎の新校舎建設の用地取得、建設工事などを実施しました。
- **都市再生区画整理事業 65億9,929万円**  
被災した市街地の復興を図るため、公共施設と宅地を計画的かつ一体的な整備(盛土工事など)を行いました。
- **防災集団移転促進事業 22億4,994万円**  
災害危険区域内にある住居の集団的移転を促進するための整備(用地買収、移転先団地造成工事など)を行いました。



## 一般会計の内訳

【歳出の性質別内訳】

区分	決算額	構成比
普通建設事業費	187億8,961万円	33.6%
災害復旧費	37億2,382万円	6.7%
積立金	259億8,427万円	46.4%
補助費等	17億171万円	3.0%
物件費	16億1,132万円	2.9%
人件費	12億8,438万円	2.3%
繰出金	10億3,567万円	1.9%
扶助費	9億6,178万円	1.7%
公債費	6億6,063万円	1.2%
その他	1億9,246万円	0.3%
合計	559億4,565万円	100%

【町税の内訳】

区分	決算額	構成比
町民税	4億6,912万円	48.9%
固定資産税	3億7万円	31.2%
町たばこ税	1億6,235万円	16.9%
軽自動車税	2,929万円	3.0%
鉱産税	25万円	0%
合計	9億6,108万円	100%

【特別会計】

歳入	会計名	歳出
25億601万円	国民健康保険	23億2,292万円
6,391万円	簡易水道事業	5,938万円
15億8,108万円	下水道事業	15億891万円
1億4,720万円	漁業集落排水処理事業	1億4,311万円
14億3,871万円	介護保険	13億8,109万円
1億1,642万円	後期高齢者医療	1億1,560万円
58億5,333万円	合計	55億3,101万円

9月定例町議会にて、平成27年度一般会計と特別会計の決算が認定されました。一般会計については、歳入(収入)が608億1,410万円(前年度比207億9,526万円増)、歳出(支出)が559億4,565万円(同203億5,748万円増)となりました。歳入のうち、町税や使用料など、町が独自に確保できる自主財源は212億8,123万円(21.2%)で、全体に占める割合の35.0%でした。また、東日本復興交付金基金積立金から、平成27年度の復興交付金事業の進捗に合わせて繰り入れた、136億6,096万円および繰越金44億3,067万円が歳入全体の29.7%となっております。

一方、地方交付税や国・県補助金などの依存財源は395億3,287万円(65%)で、このうち国庫支出金が歳入全体の44.7%を占めています。次いで地方交付税が16.6%、県支出金が2.0%となっており、国・県に依存している状況です。歳出の目的別では、平成25年度に復興事業の費用を明確化する目的で設置した復興費が441億8,527万円(79.0%)を占めており、復興交付金基金等への積立金243億5,985万円などが含まれています。今後も、限られた財源を効率よく活用し、復興に取り組んでいきます。

## 当町は健全な財政状況です

(平成27年度決算による)

健全化判断比率および  
公営企業の資金不足比率を公表

自治体の財政破綻を未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して、早期健全化を促すために平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行されました。この法律により、健全化判断比率として4つの指標(①実質赤字比率 ②連結実質赤字比率 ③実質公債費比率 ④将来負担比率)と公営企業の経営状況を示す資金不足比率をお知らせします。健全化判断比率のうち一つでも早期健全化基準以上となった場合は、経営健全化計画を定め、財政の健全化を図らなければなりません。平成27年度決算に基づき算定された健全化判断比率などは下表のとおりです。いずれの指標も基準を下回っており、大槌町は健全な財政状況です。

【健全化判断比率】

指標区分	大槌町の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率	11.1%	25.00%	35.00%
将来負担率	—	350.0%	—

※将来負担率は、将来財政を圧迫する可能性を示すもので低いほど良好なものです。

各合計で赤字はありません

【公営企業の資金不足比率】

指標区分	大槌町の比率	早期健全化基準
水道事業会計	—	20.00%
簡易水道事業特別会計	—	20.00%
下水道事業特別会計	—	20.00%
漁業集落排水処理事業特別会計	—	20.00%

公営企業においては、資金不足はありません

問 財政課 財政班

TEL 0193(42)8712



1 認知症高齢者役の人（右端）に声を掛ける参加者 2 報告会で訓練を振り返り、課題を話し合う参加者 3 声掛けや対応のポイントを紹介する寸劇



訓練開催に向け、地域住民や関係団体が勉強会などを重ね、本番に臨みました＝10月19日の打ち合わせ会（大ケ口多目的集会所）



1

### 認知症とは

さまざまな原因で脳の働きが鈍くなり記憶力や判断力などが低下し、日常生活に支障が出る状態をいいます。国によると、高齢者の約4人に1人は認知症、またはその予備群とされています。町内の要介護認定者約800人のうち、5割強の人に認知症の症状がみられており、誰もがなりうる身近な病気といえます。

### 〈特集3〉

## 認知症になっても 安心して暮らせる まちづくりを目指して ～大ケ口地区で徘徊模擬訓練～

訓練は警察、消防、自治会、民生委員など多数の協力も得て実施。開会後は、警察と協力者で寸劇「おばあちゃんがいなくなった！」を行い、行方不明になった時に家族で抱え込まず早期に相談する大切さ、認知症の人への対応のポイントを学んで訓練に臨みました。6人が道に迷った認知症高齢者役、3人が服装や行動が気になる人の役を務め、大ケ口地区の訓練エリア内を徘徊。参加者は、不自然さに気付いたら、相手を混乱させないように配慮しつつ声を掛ける訓練を実践しました。優しく声を掛け、たとえ不可解な行動をされても慌てず落ち着いて対応することが大切です。もし、その場でうまく対応できなくても、周囲の人に助けを求めたりして保護につながる機転や冷静さも求められます。

認知症の高齢者、地域の中で見守りが必要な高齢者への適切な対応について学ぶ町内初の徘徊模擬訓練が11月23日、大ケ口地区で開かれました。地域で認知症の人やその家族を支え、見守り意識を高めることを目的とした訓練で、地域住民をはじめ約50人が参加。道に迷った認知症高齢者役に実際に声を掛けるなどの体験を通じ、早期発見・保護につながる訓練を展開しました。町は、課題や問題点を検証しながら今後も訓練を継続していく考えです。

### 訓練概要と今後の課題

とが必要と思つ」と難しさを実感していただきました。訓練後の報告会では「認知症の人なのかどうかの見分け方、会話の切り出し方が難しい」「訓練に取り組むことで、地域の人のつながりができると良い」などの声も聞かれ、今後の課題となりそうです。

認知症に関するお問い合わせ、相談は大ケ口地域包括支援センター（TEL 0193-4218716）まで。

### 声掛けの際に配慮したいポイント

#### 間違った対応

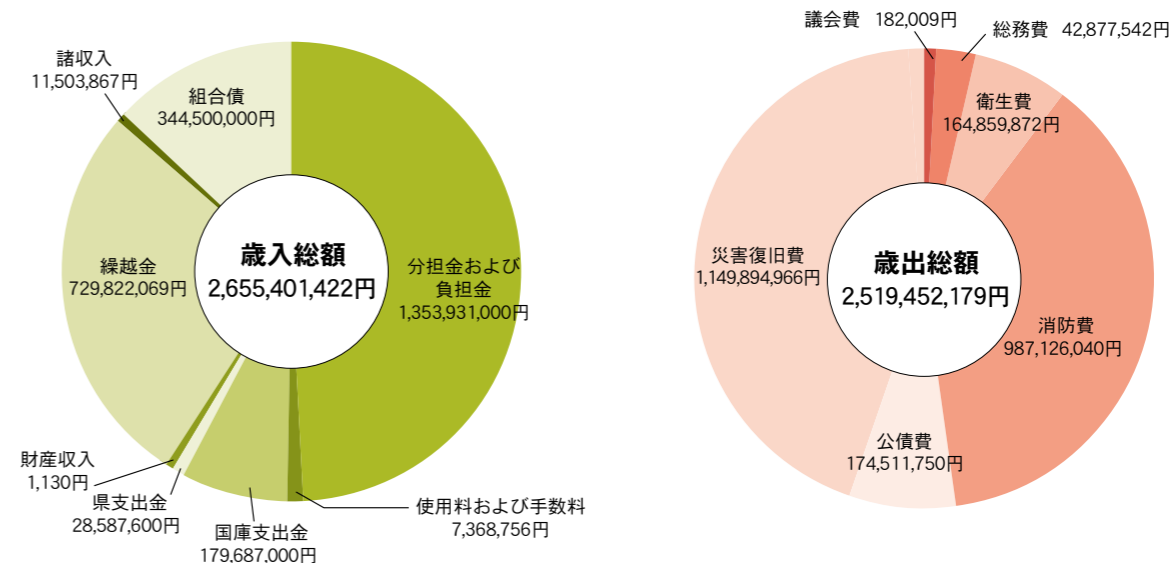
- 急に後ろから声を掛けたり迫るように近づく
  - 急に腕をつかんだり、数人で取り囲む
  - 大声や怒りような口調、険しい表情で声を掛ける
  - 矢継ぎ早に質問する
- ※困った顔、腕組みや見下すような視線、態度は不安感を与えます

#### 望ましい対応

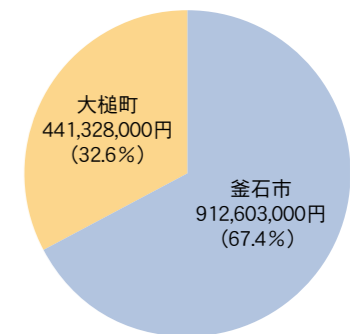
- ゆっくり近づいて相手の視野に入る
- なるべく一人で声を掛け一定の距離を保つ
- ゆっくり穏やかな口調で、笑顔で話し掛ける
- まずはあいさつをし、優しく分かりやすい言葉で話し掛け、答えをゆっくり待つ

## 平成27年度 釜石大槌地区行政事務組合会計 決算のあらまし

釜石大槌地区行政事務組合は、釜石市と大槌町からの分担金などによって、共同で消防業務や、し尿処理事業を行っています。今回、10月17日に開催の同組合議会定例会で認定された平成27年度決算の概要をお知らせします。



【分担金および負担金の内訳】



### 平成27年度 行政事務組合の主な事業

#### ■し尿処理事業

	収集量 (kl)	構成比率 (%)	前年度増減率 (%)
釜石市	16,853.92	58.9	1.5
大槌町	11,736.77	41.1	0.9
合計	28,590.69	100.0	1.2

#### ■消防業務

	火災件数	前年度比較	救急件数	前年度比較
釜石消防署	18	12	1,473	13
大槌消防署	1	△2	780	33
合計	19	10	2,253	46

#### ■消防施設整備事業

事業名	事業費 (円)
再生可能エネルギー等導入事業	28,587,600

#### ■災害復旧費

事業名	事業費 (円)
消防庁舎建設事業(大槌消防署)	1,134,972,000



今年3月に完成した新しい大槌消防署庁舎＝源水地区

### ◎平成27年度開示請求等の状況について

平成27年度において、釜石大槌地区行政事務組合情報公開条例および釜石大槌地区行政事務組合個人情報保護条例に基づく、開示請求および審査請求はありませんでした。

私たちがつくる  
私たちの新しいまち 33

震災後初の町内一斉  
大 槌 町  
防災訓練

津波防災の日(世界津波の日)の11月5日、大槌町内で震災後初となる町内一斉の防災訓練が行われました。地域住民をはじめ事業所、団体など合わせて計約1900人が参加。人口比で全町民の1割を超える大規模な訓練となりました。大地震が発生して津波が襲来することを想定し、初動防御や津波避難、安否確認などの訓練を展開。参加者一人ひとりが、まず自分の命を守ることを意識し、防災意識向上や知識習得に努めました。



1 災害対策本部会議の様子 2 防災訓練後、町職員を前に訓示する平野公三町長 3 地震から身を守る児童たち 4 避難場所では、中学生が名簿作成などに取り組んだ 5 町が開催している防災講座(今年5月)

【避難場所と避難所の違い】

	意味	補 足
避難場所	災害が発生し、地域全体が危険になったときに避難する場所で、 <b>一時的に待機する場所</b> です。基本的には食料や水の備えはありません。	災害の種類ごとに定められていますが、津波が到達しないなどの安全を保障するものではありません。 <b>可能な限り、より安全な場所を目指す必要があります。</b>
避難所	地震などにより家屋の倒壊や焼失などで被害を受けた人、または現に被害を受ける恐れがある人が、一定の期間 <b>避難生活をする場所</b> です。飲料水やトイレなどを備えています。	公共施設の多くが指定されていますが、 <b>基本的に災害を考慮した立地ではありません。</b> 町は災害の種類に応じて、比較的安全な施設を避難所として開設します。

【訓練概要と行政対応】  
訓練は11月5日午前8時ごろ、三陸沖を震源とする推定M9.0の地震が発生し、大津波警報が発表されたとの想定で実施。町役場内では、職員が姿勢を低くして頭を守る初動防御(シエイクアウト)を実践し、持ち出し品などを準備しました。震度6弱以上の地震が発生したことを受け、庁舎内に災害対策本部を即時開設。さらに、大津波警報が発表されたことから高台の中央公民館に本部を移設しました。対策本部会議で状況報告や職員の安否確認を行い、同8時20分に町内全域に避難指示を発令。さらに同8時30分には津波第一波が到達したことから、衛星携帯電話を通じて自衛隊などに災害派遣を要請しました。本部長の平野公三町長は、職員に向け「自ら判断を求められたときには、迷いなく、住民の命と財産を守る行動をするように。大きな災害の対応の後に『生きる』という認識を持って臨んでほしい」と訓示しました。

【参加者の避難行動】  
訓練は町内一斉に実施され、町内会や自治会、復興工事関係者、水産加工会社や商業施設など各事業所などの参加者一人ひとりが、まず自分

の身を守り、自らの判断で現状に合わせた避難行動をとりました。吉里吉里地区では、避難場所の一つの吉里吉里小学校に30人ほどの児童生徒や地域住民が避難し、中学生が避難者の名簿作成や点呼確認などの訓練も実施しました。参加した山崎大陽さん(吉里吉里学園中学部9年生)は「訓練と分かっていても、サイレンが鳴ると動揺してしまい、とっさの行動に課題を残しました。津波を意識して高台に逃げるという行動はできていたので、今後は地震発生時に命を守る行動も意識していきたいです」と話していました。吉里吉里学園中学部では、併せて防災授業も開かれました。

避難経路については、自宅の立地や災害発生時の居場所などによって異なります。復興工事の進捗に伴い、道路の線形も日々変化している町内では、日常生活の中で「いま災害が発生したら、どこを通って、どこに避難すべきか」と意識してみることも大切です。また、避難の際は▽道幅の狭い道路▽古い建物▽ブロック塀▽急斜面などが崩れや落石の可能性のあるところ▽橋など―は避けましょう。

また、「避難所」と「避難場所」の違いにも注意が必要です。避難場所は災害の種類に応じて定められます。一方で、災害の種類や建物の被害状況などに応じて開設される避難所は、公民館などの公共施設が指定されていますが、全ての災害で安全とは限りません。災害時は防災行政無線など町からの情報にご注意ください。

町は、防災訓練を今後も実施していく方針です。日常的に防災について意識してみるとともに、積極的に訓練に参加し、有事に備えましょう。

【防災の取り組みについて】

身の安全が確保できた後、最も重要になるのは情報の入手です。町は、防災行政無線を屋内で受信できる「防災ラジオ」を町内全戸に無償貸与しています。また、スマートフォンやワンセグテレビなど屋外の情報入手手段についても、日頃から考えておく必要があります。防災の心得や知識、備えるべき内容は多岐にわたることから、町では、

町内会など各種団体、事業所などの要請に応じて防災講座も随時開催しています。防災ラジオ、防災講座についての問い合わせは危機管理室(TEL0193-421878)まで。

# すくすく広場

## 健診・相談・予防接種

健診・相談を以下の日程で実施します。仮設保健センターがある寺野地区での工事のため、会場・日程などに変更がありますので、ご注意ください。持ち物は、母子健康手帳とアンケート(事前に郵送)などです。また、予防接種を受ける際には予診票も忘れずにお持ちください。対象者には、個別に通知します。

### 【4歳6ヵ月児相談】

- 実施日 12月6日(火)
- 会場 大槌町役場3階大会議室
- 受付時間 9:30~10:00(平成24年6月生まれ)  
13:30~14:00(平成24年7月生まれ)

### 【4ヵ月児・7ヵ月児相談】

- 実施日 12月9日(金)
- 会場 大槌町役場3階大会議室
- 受付時間 9:30~10:00(平成28年5月生まれ)  
13:30~14:00(平成28年8月生まれ)

### 【12ヵ月児相談】

- 実施日 12月14日(水)
- 会場 シーサイドタウンマスト2階「マストホール」
- 受付時間 9:30~10:00(平成27年11月生まれ)  
13:30~14:00(平成27年12月生まれ)

### 【3歳児健診】

- 実施日 12月16日(金)
  - 会場 中央公民館大会議室
  - 受付時間 11:45~12:15(平成25年6月・7月生まれ)
- ※保健福祉課窓口などで配布していた「平成28年度乳幼児相談・健診・予防接種日程表」の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

### 【4ヵ月児・7ヵ月児相談(平成29年1月実施分)】

- 実施日 平成29年1月10日(火)
- 会場 大槌町役場3階大会議室
- 受付時間 9:30~10:00(平成28年6月生まれ)  
13:30~14:00(平成28年9月生まれ)

### 【水痘(水ぼうそう)予防接種】

- 実施日 12月20日(火)
- 会場 ミーティングルーム(大槌町役場多目的会議室内)
- 受付時間 13:00~13:10

### 【BCG予防接種】

- 実施日 12月20日(火)
- 会場 ミーティングルーム(大槌町役場多目的会議室内)
- 受付時間 13:20~13:30(平成28年6月生まれ)

### 【2種混合予防接種】

- 実施日 平成29年1月6日(金)
- 会場 シーサイドタウンマスト2階「マストホール」
- 受付時間 13:00~13:20(小学部6年生)

☎保健福祉課 健康推進班 TEL 0193-42-8715

## 子どもと一緒に運動教室

町は、お子さんの運動不足の解消や保護者の交流の場となるよう、お子さんと一緒に参加できる運動教室を開催します。

- 日時 12月21日(水) 10:30~11:00
- 会場 大槌町地域子育て支援センター「かりん」
- 持ち物 動きやすい服装、タオル、水分補給用の飲み物
- その他 室内で運動を実施する場合、はだしまたは靴下での運動になります。お子さんは、はだしになれるようにしてお越しください。保健推進委員が託児を行いますので、気軽にお越しください。

☎保健福祉課 健康推進班 TEL 0193-42-8715

## 大槌町地域子育て支援センター「かりん」からのお知らせ

対象者は、未就学児とその保護者(祖父母も可)です。

みんなが自由に集える場、子育ては一人じゃない…。みんな育てる「共育」の場。そんな優しい空間が「かりん」です。いつでも遊びに来てくださいね!

### 「かいじゅうお悩み相談室 ~もぉ!どうしたらいいの?!なんでイヤイヤ言うの?!こんな悩みもすぐに解決!!」

- 日時 12月8日(木) 10:00~11:30
- 内容 保健師、栄養士に育児の悩みを相談できます。

### 「本屋さんの日」

- 日時 12月13日(火)、14日(水)
- 内容 マスト「一頁堂」さんのご協力でお店さんを開催します。

### 「ころりんおはなし会」

- 日時 12月15日(木) 10:30~11:00
- 内容 読書ボランティア「おはなしころりん」さんによる絵本の読み聞かせです。



### 「音カフェ」

- 日時 12月20日(火) 10:30~12:00
- 内容 女性と若者の支援団体「Tsubomi」さんによる「ピアノとカホン」の演奏会とお茶こサロンです。

### 「こどもと一緒に運動教室」

- 日時 12月21日(水) 10:00~11:00
- 内容 町主催の親子運動教室です。詳細は左のページをご覧ください。

### 「クリスマス会」

- 日時 12月22日(木) 10:00~11:30
- 内容 クリスマスをみんなで楽しみましょう。予約制です。



### 「臨床心理士相談日&かりんカフェ」

- 日時 12月26日(月) 10:00~12:00、13:00~15:00
- 内容 臨床心理士相談日。同時にママのためのカフェも開催します。

### 「まんまるサロン」

- 日時 12月27日(火) 10:30~12:30
- 参加費 500円
- 内容 助産師によるサロンです。

### 「親子制作期間」

- 日時 12月5日(月)~16日(金)
- 内容 親子でクリスマス制作をしましょう。のびのび広場内で行っていますので都合の良い日にいらしてください。



### ◆のびのび広場◆

- 日時 月曜日~金曜日(祝日除く) 9:30~12:00、13:00~16:00

※9日(金)午後は園行事準備のため、19日(月)午前はもうもう教室のため、28日(水)から1月3日(火)は年末年始のためお休みします。  
※詳しい内容はセンターでお知らせしますので、気軽にご連絡ください。

☎大槌町地域子育て支援センター「かりん」 TEL 0193-42-2570

## 子育てコラム

### 子どもをけがや事故から防ぐには

子どもがけがや事故に遭わないように気を付けていても、ヒヤリとした経験はありませんか? 子どもを守るためには、どのような場面に危険が潜んでいるのかを意識して予防策を講じることで、けがや事故に遭う可能性を減らすことができます。今回は、子どものけがや事故に関わる事例を紹介します。



子どものけがや事故には、睡眠時の窒息、浴室やプールでの溺死、転落・転倒、食べ物を気管に詰まらせる誤嚥などがあります。また、子どもの成長によっても事故の傾向が異なり、睡眠時の事故は0歳、溺死や誤嚥は1歳を過ぎると危険が高くなるそうです。

### 実際に起きたけがや事故の事例とその予防策(予防策は一例)

- ▽親が添い寝をしている際に、親の腕が覆いかぶさり乳児が窒息  
→添い寝している時は親は眠らない、うつぶせ寝を避ける、ベビーベッドを使用する
- ▽幼児が自宅の浴室でおけを踏み台にして、誤って浴槽に転落  
→浴槽にふたをする、1人で入らないよう浴室に鍵をかける
- ▽幼児が普段乗っている三輪車を踏み台にして、誤ってベランダから転落  
→踏み台になるような物を置かない、幼児の手の届かない高さに鍵をつける
- ▽幼児が夜中にドラム式洗濯機の中へ入り込んでしまい窒息  
→チャイルドロック機能のある洗濯機を使用

保護者やご家族だけでなく、地域住民も事故予防の意識を持ち、子どもたちを見守り、けがや事故を防ぎたいですね。(保健福祉課地域福祉班)

## すくすく赤ちゃん

このコーナーでは、町内の1歳前後の赤ちゃんを紹介しています。今月は平成27年9、10月生まれの赤ちゃんです。



**岩崎 暖ちゃん**  
平成27年9月29日生  
みんな大好きほのちゃん♥  
元気に育ってね!!  
(家族代表者名:岩崎宰)



**小野寺 諒くん**  
平成27年10月18日生  
お父さんにそっくりな諒くん  
毎日元気いっぱい!  
(家族代表者名:小野寺哲)



**大坂 和くん**  
平成27年10月19日生  
食べる事がすごく大好きな和くんです!  
(家族代表者名:大坂東)



**小國 佑介くん**  
平成27年10月26日生  
お姉ちゃん大好き!  
これからもいっしょに遊んでね!  
(家族代表者名:小國満蔵)



**川崎 柊翔くん**  
平成27年10月27日生  
いらすばらばらんのしゅうちゃん…  
いたずらはほどほどに♡笑  
(家族代表者名:川崎美弘)



**黒澤 朝陽くん**  
平成27年10月29日生  
歳が離れて生まれた朝陽。いつもニコニコ笑顔で、みんなのアイドル♡  
(家族代表者名:黒澤裕也)

# らく しょう こう れい しゃ 楽 笑 幸 齢者になろう!

## ご存知ですか？ 大槌ぴんころ体操

「大槌ぴんころ体操」とは、高齢者が身近な場所で簡単な運動を行い、健康で生き生きとした生活を送ることができるように作られた大槌町独自の介護予防体操です。「大槌ぴんころ体操」にはストレッチを目的とした大槌町民歌と、筋力トレーニングを目的とした漁場音頭の2種類があります。今回は、ぴんころ体操のポーズについてご紹介します。

腰をひねる動作  
(辺りを見渡すポーズ)



お元気教室(吉里吉里会場)にて

重心移動  
(バランス運動)



防災ボランティア研修会にて

アキレス腱を  
伸ばす運動



お元気教室(桜木町会場)にて

肩甲骨の運動  
(海のポーズ)



健康まつりにて

上半身の運動  
(鉢巻を結ぶポーズ)



健康まつりにて

寒くなるこれからの時期は、閉じこもりや運動不足になりやすく、生活不活発病に注意が必要となります。「大槌ぴんころ体操」はDVDの貸し出しも行っていきますので、ぜひお茶っこの会やご自宅で取り組んでみてはいかがでしょうか。

【お問い合わせ】 大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716

## 消費者被害にご注意を!

消費者庁が発表した、平成27年度の全国の消費生活センターなどに寄せられた消費生活相談件数統計によると、65歳以上の人に関する被害相談が27.0%を占めており、3件に1件は高齢者被害に関する相談という状況です。

高齢者は自宅に居ることも多く、訪問販売や電話での勧誘被害に遭いやすいことも特徴です。

「自分は大丈夫!」と信じていても、巧みな話術で知らず知らずのうちに被害に遭っている場合もあり、注意が必要です。トラブル回避の心得を参考に、消費者被害に遭わないようにしましょう。

### 悪質商法のトラブル回避の心得

- ① 相手の身分と用件を確認する
- ② 家に入れない、事務所などに行かない
- ③ 脅しに屈しない
- ④ ひとりで判断しない
- ⑤ うますぎる話は疑う
- ⑥ 泣き寝入りしない



おかしいな、と思ったら、ひとりで悩まずに相談しましょう。

#### 【相談先】

大槌町地域包括支援センター TEL 0193-42-8716  
釜石市消費生活センター TEL 0193-22-2701

## 「ひよっこりカフェ」のご案内

認知症に関する日ごろの悩み、不安や体験についてお話ししてみませんか? 申込み不要、参加無料です。

- 日時 12月21日(水) 13:00~17:00
- 会場 つくし薬局本店まちかどふれあい室(小釜第23地割字寺野)
- 対象 どなたでも参加できます(認知症の人ご本人の参加も可能です)
- 内容 ○認知症講座(心臓病と認知症) 【講師】大槌おおのクリニック院長 大野忠広氏 ○健康体操・相互交流

☎ 大槌町認知症カフェ運営事務局(つくし薬局内) TEL 0193-41-2105

## 小中一貫教育だより



# 城山の風

大槌のすべての子に豊かな「育ち」と確かな「学び」を

## 「命を守る」まなび 津波防災・吉里吉里学園の取り組み

11月5日は、昨年に国連が定めた「世界津波の日」です。この日に合わせて、大槌町では東日本大震災後初めてとなる町内一斉の避難訓練が行われ、吉里吉里学園では登校日として訓練に参加しました。

同学園では、ふるさと科の防災教育の一環として地域と一体となった取り組みをしています。10月31日~11月5日の1週間を通して、「心のケア学習」に始まり、最終の避難訓練まで一連の取り組みは高く評価されています。

### 心の授業 10月31日

沿岸南部教育事務所の高橋哲先生から、震災と向き合うことの大切さについて講演いただきました。



震災の体験を語り継ぐことによる心のケアや遅発性PTSD(心的外傷後ストレス障害)の治療の大切さを学びました。

### 応急手当講習会 11月2日

大槌消防署の消防士を講師に迎え、包帯法や搬送法、心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の操作を学びました。今回は、災害による傷害の応急手当の知識や技能を身につけ、災害時に自ら判断し主体的に行動できるようにするための学習です。



### 防災授業 11月4日



小学1年生の時に阪神淡路大震災を経験し、兵庫県舞子高校環境防災科を卒業した岸本くるみさん、河田のどかさんを講師に迎え、2日間にわたって学習しました。

被災時の気持ちと成長していく過程で防災に関心を持ったきっかけ、そして、現在の防災に関わる仕事について話をうかがいました。

### 小中合同避難訓練 11月5日

※今号の復興通信(8,9ページ)をご覧ください

## 大槌学園新校舎落成式

沢山地区に完成した大槌学園の新校舎落成式が11月12日、同学園第1体育館で行われました。児童生徒、教職員、今村雅弘復興大臣ら来賓を含む約900人が出席し、未来の大槌を担う子どもたちを育む学園の新たな出発を祝いました。式典で、生徒代表の永井雄大さん(9年生)は「自分たちの元気な姿、一生懸命な姿を通じて夢や希望を持って生きることの大切さを発信し、大槌の復興のシンボルになります」と力強く誓いました。



## 漢字の力は生活力! あなたも漢検に挑戦

今年も大槌臨学舎を会場に漢字検定が行われます。自分の漢字力を試したい、もっと漢字を身につけたい、老化防止に脳を鍛えたいなど、目的は何でも構いません。大槌会場で受検できるチャンスです。奮ってご参加ください。

- 日時: 平成29年1月28日(土) 10:00~11:00(集合9:30)
- 会場: コラボ・スクール大槌臨学舎
- 申込締切日: 平成28年12月19日(月)
- 申込方法: まずは電話でお問い合わせください TEL 0193-27-8527(大槌臨学舎)

## スクールバスの運行にご協力ください

町は現在、大槌学園の児童生徒の通学のために10台のスクールバスを運行しています。新校舎への移転に伴い、運行ルートが変更になり交通事情に変化をもたらしています。運行時刻がラッシュ時と重なることもあり安全確保には細心の注意を払っていますが、スクールバスの安全運行について町民の皆さまのご協力をお願いします。

◇児童生徒の乗降中の事故防止(バス前後の飛び出し) ◇乗降場所付近での徐行運転  
学校でも指導の徹底を図りますが、ご協力よろしくをお願いします。

## くらしの情報

### 水道管の凍結にご注意ください

気温が氷点下になると、水道管が凍結・破損する恐れがあります。凍結・破損の防止のためにも、各ご家庭に設置されている不凍栓（水抜き栓）を操作するなどの対策をお願いします。

### ■年末年始期間について

年末年始期間中（12月29日～1月3日）は、水道の開閉栓作業の受け付けは行いません。自宅を長期不在にする場合などは、早めにご連絡ください。受付時間は平日8:30～17:15。

☎ 水道事業所 Tel 0193-42-2035

### 法テラスからのお知らせ

日本司法支援センター（法テラス）では、大槌町に臨時出張所を開設しています。車がなかったり、高齢の人は送迎しますのでご利用ください。被災者でなくても無料相談を利用できます。12月から翌年3月までの平日相談の時間は10:30～15:30になります。曜日は以下のとおりです。

- ▽弁護士（月・水・金曜日）
- ▽司法書士（火曜日）

### （仮称）三枚堂大ケロトンネル工事に伴う迂回路設置について

（仮称）三枚堂大ケロトンネル工事開始に先立ち、町道小鏡線の三枚堂地区に迂回路（約120メートル）を設置します。期間は平成29年1月から平成31年2月までの23ヵ月間を予定しています。なお、現道への取り付けを行う際、一時的に片側通行規制を行います（完成後は基本的に規制は行いません）。迂回路の出入口はカーブとなりますので、対向車への注意と徐行運転をお願いします。沿線にお住まいの人、および通行される人には迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 環境整備課 工務班 Tel 0193-42-8722

付再募集を行います。

### ■募集する住宅団地の地区、宅地数など

▽大町団地（町方地区）2宅地

### ■募集期間 12月9～16日の平日

※期限までに申込みがない場合、12月19日から随時募集（受付時間9:00～17:00）に切り替えます。

☎ 都市整備課 区画整理班

Tel 0193-42-8723

### 放送大学4月生（平成29年度第1期）募集のお知らせ

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理、教育、福祉、経済、歴史、文学、情報、自然科学など幅広い分野を学べます。

### 【大学説明会（予約不要）】

■日時 平成29年1月13日（金）  
13:30～15:00

■会場 釜石市教育センター（釜石市鈴子町15-2）

### 【オープンキャンパス（予約不要）】

■日程 12月16日（金）、平成29年1月7日（土）、8日（日）、2月4日（土）、3月10日（金）、各日とも10:00～11:30

■会場 放送大学岩手学習センター  
※出願期間は第1回は平成29年2月28日まで、第2回は3月20日まで。資料を無料で差し上げています。

☎ 放送大学岩手学習センター  
Tel 019-653-7414

▽行政書士・社会保険労務士・土地家屋調査士（木曜日、※詳しくはお問い合わせください）

また、法テラス大槌では平日相談のほか、弁護士による休日相談（毎月第2日曜日、10:30～15:30）、夜間相談（毎月第2・第4水曜日、18:00～20:00）も行っていきます。

### ■ご予約・お問い合わせ

Tel 050-3383-1350  
（9:00～17:00）

### 平成28年度版「図書館だより」を発行しました

平成27年度の城山図書室事業実施状況や大槌町の読書活動の歩み、町立図書館の再建計画について掲載した「図書館だより」を発行しました。

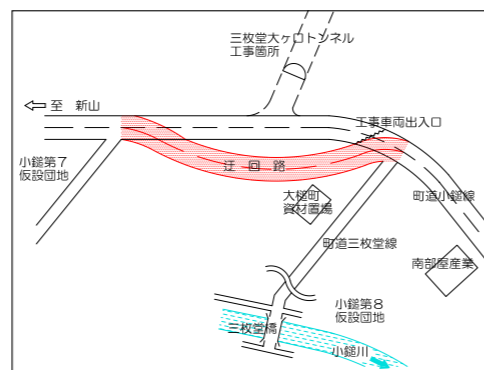
希望者は、生涯学習課図書班までお問い合わせください。

☎ 城山図書室 Tel 0193-42-7226

## 募集

### 移転先住宅団地の宅地期限付再募集のお知らせ

町は、防災集団移転促進事業で募集を行った防集宅地について、辞退などの理由により当選者のない宅地の期限



### コミュニティ総合支援室からのお知らせ

## 災害義援金の第3次配分（第6回目）を交付します

このことについて、次のとおり交付しますのでお知らせします。

- 1. 対象者** 災害義援金第1次配分と第2次配分の交付を受けた人
- 2. 義援金の金額**
  - (1) 死亡または行方不明 1人あたり 13,000円
  - (2) 居住している住宅が全壊または全焼 1戸あたり 13,000円
  - (3) 居住している住宅が半壊または半焼 1戸あたり 8,000円

### 3. 振込日 平成28年12月16日（金）

※対象者には、上記振込日に指定された通帳へ振込みますので、ご確認ください。

〈参考〉義援金配分一覧

種別	第1次配分	第2次配分	第2次配分	第2次配分	第3次配分	第3次配分	第3次配分	第3次配分	第3次配分	第3次配分	合計交付額
	H23.6.3振込	H23.7.28振込	H23.9.9振込	H23.12.22振込	H24.5.10振込	H24.12.20振込	H25.12.20振込	H26.12.18振込	H27.12.18振込	H28.12.16振込	
① 死亡又は行方不明者見舞金 ※1人あたり	50万円	81万5千円	13万2千円	7万3千円	10万円	4万4千円	5万9千円	3万4千円	2万3千円	1万3千円	179万3千円
② 家屋損壊等見舞金（全壊・全焼） ※1世帯あたり	50万円	81万5千円	13万2千円	7万3千円	10万円	4万4千円	5万9千円	3万4千円	2万3千円	1万3千円	179万3千円
③ 家屋損壊等見舞金（半壊・半焼） ※1世帯あたり	25万円	53万4千円	6万6千円	7万3千円	6万7千円	2万5千円	4万7千円	2万3千円	1万6千円	8千円	110万9千円

☎ コミュニティ総合支援室 Tel 0193-42-8718

### 世代年齢別情報

## おおつちカレンダー

12月5日（月）～1月5日（木）

日付	大槌町内イベント	大槌病院外来	日付	大槌町内イベント	大槌病院外来
5（月）	ヘルスアップ教室	午前 内外 午後 整	21（水）	子どもと一緒に運動教室	午前 内外 午後
6（火）	4歳6ヵ月児相談	午前 内外 午後	22（木）	元気活いき運動教室	午前 内外 午後
7（水）		午前 内外 午後	23（金）		
8（木）	男性のための運動教室 社会福祉協議会「心配ごと相談」 県立大槌病院「糖尿病教室」(14:00～15:00) 元気活いき運動教室	午前 内外 午後	24（土）		完全休診 (急患受付なし)
9（金）	行政相談、人権相談 4ヵ月児・7ヵ月児相談	午前 内眼 午後	25（日）		
10（土）		完全休診 (急患受付なし)	26（月）		午前 内外 午後 整皮
11（日）		完全休診 (急患受付なし)	27（火）		午前 内外 午後
12（月）	楽しく笑える運動教室	午前 内外 午後 整皮	28（水）		午前 内外 午後
13（火）	高齢者なんでも相談会 in マスト	午前 内外 午後	29（木）		完全休診 (急患受付なし)
14（水）	12ヵ月児相談	午前 内外 午後	30（金）		完全休診 (急患受付なし)
15（木）	さわやかストレッチ教室	午前 内外 午後	31（土）		完全休診 (急患受付なし)
16（金）	3歳児健診	午前 内眼 午後	<b>1月</b>		
17（土）		完全休診 (急患受付なし)	1（日）		完全休診 (急患受付なし)
18（日）		完全休診 (急患受付なし)	2（月）		完全休診 (急患受付なし)
19（月）	ヘルスアップ教室	午前 内外 午後 整	3（火）		完全休診 (急患受付なし)
20（火）	水痘・BCG予防接種	午前 内外 午後	4（水）		
			5（木）	さわやかストレッチ教室	

※県立大槌病院（Tel 0193-42-2121）では、個人・事業所健康診断で胃（透視）検診を始めました。希望者はご相談ください。

※大槌病院外来の表示 内 内科・外 外科・整 整形外科・皮 皮膚科・眼 眼科（外来日程は都合により変更となる場合があります）

※心配ごと相談は大槌町社会福祉協議会で実施しています。相談内容についてはお問い合わせください（大槌町社会福祉協議会 TEL 0193-41-1511）

## ふれあい歌彩ひろば オープン!!

# がんばる食堂

まちづくり・ぐるっとおおつちでは、大槌町内ならびに近隣にお住まいの方々に気軽にご利用いただける交流サロンとして、「がんばる食堂」をオープンしました。一人で、気の合う仲間と、グループ会合など使い方は皆様次第！  
ワイワイ、がやがや、楽しい時間をお過ごしください。

**無料開放日**  
12月7日（火）、14日（火）、21日（火）、28日（火）  
〈時間〉10:00～17:00  
※飲み物代300円（自己負担）  
**カラオケができます！**

**カラオケ完備!!** 歌って踊って健康な心と体を維持しよう!

利用場所 大槌町小鏡 27-41-4（マスト裏）  
利用時間 10時～21時（ただし、18時からは団体利用のみ）  
利用料金 一般 500円、小中高生 300円（園児以下は無料）  
（ただし、小学生以下は保護者の同伴が必要です）  
※詳細についてはお問い合わせください ※貸切利用は、上記料金の他に別途1,000円（貸切チャージ）

お問い合わせ ☎ 0193-55-5221（NPO法人 まちづくり・ぐるっとおおつち）  
[受付時間 9:30～17:00]



## 相談・説明会

### 個人版私的整理ガイドライン個別相談会のお知らせ

震災で失った車や住宅のローンが残っているなど、借入れ返済の悩みについて、個人または個人事業主向けの個別相談会を開催します。相談は無料ですが、事前の電話予約が必要です。

- 日時 平成29年1月12日(木)、2月9日(木)、両日とも10:00~15:00
- 場所 大槌町役場相談室1
- ☒(一社)個人版私的整理ガイドライン運営委員会岩手支部  
Tel 019-606-3622
- ☒コールセンター(平日9:00~17:00)  
Tel 0120-380-883

### 「住宅再建相談会」開催のお知らせ

岩手県居住支援協議会では、被災者向けの住宅再建相談会を開催します。住宅の自立再建に対する公的支援制度や住宅融資のシミュレーションなど個別に対応します。相談会は予約不要、相談無料です。

- 開催日時 12月11日(日) 10:00~12:00、14:00~16:00
- 場所 大槌町役場3階大会議室
- ☒コミュニティ総合支援室  
Tel 0193-42-8718

### 釜石地方就農相談会を開催します

近い将来に農業を始めたい人に対し、市や町、農協、県などの担当者が相談に応じます。また、後継者に農業を継いでもらうため、支援制度などを知りたい人の相談も受けます。相談料無料、事前申込み不要です。農業に興味のある人は、気軽にご相談ください。

- 日時 12月11日(日)13:00~16:00
- 場所 大槌町沿岸営農拠点センター

- 2階研修室(だあすこ沿岸店2階)
- ☒大船渡農業改良普及センター  
Tel 0192-27-9918
- ☒大槌町 農林水産課 農林班  
Tel 0193-42-8717

### 出張就職相談窓口(12月)

ハローワーク釜石と岩手県社会福祉協議会による出張就職相談窓口を開設します。

- 開催日 8日(木)、22日(木)
- 時間 両日とも13:30~15:30
- 【ハローワーク釜石】
- 会場 大槌町役場3階小会議室2
- 【岩手県社会福祉協議会】
- 会場 大槌町役場3階小会議室3
- ※この相談会は、雇用保険の失業認定の求職活動に該当します。
- ☒商工観光課 雇用・企業立地班  
Tel 0193-42-8725

### 行政相談・人権相談

- 【行政相談】
- 日時 12月9日(金)9:30~11:30
- 会場 大槌町役場相談室1
- ☒総務課 総務班 Tel 0193-42-8710
- 【人権相談】
- 日時 12月9日(金)10:00~15:00
- 会場 大槌町役場相談室2
- ☒町民課 戸籍住基班 Tel 0193-42-8713

### 「震災ストレス相談室」のご案内

震災以後、不安で眠れない、眠りが浅い、いらいらして落ち着かない、考えがまとまらない、なにも手につかない、調子が良くない、なかなか元気にならない、お酒の飲みすぎで自分や家族が悩んでいる状態などが続く場合はご相談ください。専門のスタッフが相談に応じます。精神科に通院中の人は、まずは主治医にご相談ください。

※相談は予約が必要です。日時に関しては、お問い合わせの上、ご確認をお願いします。

- 受付時間 平日9:30~15:30
- 予約受付・問い合わせ先 釜石こころのケアセンター  
Tel 0193-25-1822

## 健康

### 医療費免除期間の延長について

東日本大震災で被災された人の、医療機関での窓口負担の免除期間を平成29年12月31日まで延長します。対象者には12月中旬に証明書を郵送します。対象者は、大槌町の国民健康保険・後期高齢者医療に加入する①~⑤のいずれかに該当する人です。

- ①住家が全半壊(全半焼) ②主たる生計維持者が死亡・行方不明・重篤な傷病
- ③福島原発の避難指示などの対象 ④主たる生計維持者が事業を廃止または休止
- ⑤主たる生計維持者が失業し収入がない

※④・⑤の対象者は、現在の状況確認のため、再申請が必要となります。申請書類を郵送しますので、記入して提出願います。

- ☒町民課 国保年金班 Tel 0193-42-8713

### ノロウイルス感染症・食中毒の予防について

ノロウイルスによる感染症や食中毒は、冬期に多く発生します。ノロウイルスは、手指や食品を介して感染し、嘔吐、下痢、発熱などを引き起こします。特に抵抗力が弱い人は、重症化することがあるため注意が必要です。予防のために次のことを心掛けましょう。

- 手洗いの徹底…トイレの後、調理前後、食事の前。
- 汚物(ふん便、嘔吐物など)の適切な

処理…汚物を処理する際は、なるべく使い捨て手袋やマスクを着用し、塩素系漂白剤で消毒しましょう。

- 食品の十分な加熱…85℃以上で1分以上。

- ☒保健福祉課 健康推進班 Tel 0193-42-8715

### 健幸運動教室のお知らせ

町は、運動習慣を基盤とした健康づくりの推進のために「健幸運動教室」を開催します。持ち物は、運動靴(室内用)、タオルなどです。参加希望者は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

- 【男性のための運動教室】
- 日程 12月8日(木)13:30~15:00
- 会場 大槌町役場多目的会議室
- 【楽しく笑える運動教室】
- 日程 12月12日(月)10:00~12:00
- 会場 大槌第5仮設団地集会所
- ※仮設住宅にお住まいの人以外の参加もお待ちしております。
- ☒保健福祉課 健康推進班 Tel 0193-42-8715

## インフルエンザを予防しよう

インフルエンザは、例年、年末から徐々に患者数が増え始め、年明けに大流行しています。今年度は、すでに県内での罹患数が増えるなど、流行の兆しがみられています。インフルエンザにかからないように日ごろから予防に努めましょう。



まずは、インフルエンザと風邪の違いを知りましょう。

	風邪	インフルエンザ
症状	鼻水やのどの痛みなどの局所症状。	38℃以上の発熱やせき、のどの痛み、全身の倦怠感や関節の痛みなどの全身症状。
流行の時期	一年を通してかかることがある。	1月~2月が流行のピーク。ただし、4月、5月まで散発的に流行することも。

次に、予防をしっかりしましょう。

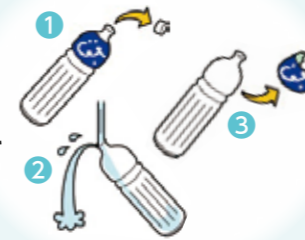
インフルエンザは、飛沫感染(感染した人のせきやくしゃみ、会話をするときの飛沫に含まれるウイルスを吸い込むことによって感染すること)によって拡大していきます。そのため、体調が悪い時は、周りの人に迷惑をかけないためにも「エチケットマスク」をお勧めします。

外出時のマスクの着用や外から帰った時の手洗いやうがいをしっかりする習慣を身につけましょう。特に、人がたくさん集まる場所へ出かけるときは、マスクを着用しましょう。そして、栄養と睡眠を十分にとるようにしましょう。

- ☒保健福祉課 健康推進班 Tel 0193-42-8715

### 資源ごみの出し方について (PET・プラ)

- ペットボトルは
- ①キャップを外して
- ②中をすすぎ
- ③ラベルをはがして



プラスチック製容器包装は、汚れや使い残りを拭き取るかすすいでから出してください。分別して出しても、汚れていると資源にすることができません。再資源化のための大事なひと手間です。ひと手間によって、また新たな製品の原料となります。金属やガラスなどが含まれるものは資源ごみに入れな<sup>い</sup>でください。

皆さまのご協力をお願いします。

- ☒リサイクルセンター Tel 0193-42-7570

### 「突撃! 隣のおみそ汁」のご協力について

岩手県は、食塩摂取量が全国最多となっていることをご存知ですか? 県では、一般家庭を訪問し、みそ汁の塩分濃度を調べる「突撃! 隣のおみそ汁」作戦を始めました。

町でも今年5月の特定健診会場にご持参いただいたみそ汁の塩分濃度測定を行いました。また、11月から平成29年2月まで、ピンクのエプロンやTシャツを身につけた食生活改善推進員が各家庭を訪問し、同様の調査を実施します。

訪問の際には、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

- ☒保健福祉課 健康推進班  
Tel 0193-42-8715



もしもの事でお困りの時は

事前相談も行っております

## はくえい 典 礼

### はくえい 通夜会館

24時間 年中無休



〒028-1121 大槌町小釜26-164-15 (花輪田) TEL 0193-42-7617 FAX 42-3767

タクシー ジャンボタクシー 車いすタクシー 運転代行

安全・安心をお届けする  
大槌タクシーを  
是非ご利用ください。



▶タクシー運転手募集(女性乗務員歓迎)

## 大槌タクシー

営業時間 7:00~24:00 左記以外の時間帯はご相談ください

〒028-1131 大槌町大槌第23地割7-5 (みずかみ大槌店さんうしろ)

TEL 42-2256 (代)

おめでた・おくやみ (敬称略) 10月15日～11月15日

出生 倉澤 千葉 照井 小野寺 丹 恵太朗 陸 月 柚 (雅貴・前 段) (信幸・上 町) (元規・源 水) (健・前 段) 婚 姻 佐々木 一 徳 (源 水) 上 野 加 純 (大船渡市) 松 村 文 太 (吉里吉里二) 伊 藤 三 恵 子 (山 田 町)

死 亡 倉 本 キ エ (86・沢 山) 10/15 佐々木 善十郎 (66・白 沢) 10/17 岩 井 孝 男 (93・桜 木 町) 10/17 村 岡 利 美 (74・赤 浜 二) 10/21 一 兜 ヤ ス (86・和 野) 10/23 岡 谷 鐵 男 (94・大ケロー) 10/30 宮 崎 充 世 (76・源 水) 10/31 佐々木 秀 雄 (81・末 広 町) 10/31 佐々木 律 子 (84・前 段) 11/3 徳 田 健 一 (67・新 港 町) 11/5 中 村 剛 (80・沢 山) 11/11 佐 々 々 リ ウ (88・栄 町) 11/13 小 林 タ カ (86・蕨 打 直) 11/15

測定結果

町内各地の放射線量について 11月18日に町内17カ所で放射線量を測定した結果、国の除染基準(0.23毎時マイクロシーベルト)を超える地点はありませんでした。平均値は0.074毎時マイクロシーベルトでした。 ※詳細は町ホームページをご覧ください。 町民課 環境生活班 Tel 0193-42-8713 最終処分場放流水の水質について 10月12日に採水した、一般廃棄物最終処分場放流水の水質分析結果と放射性物質濃度測定結果について、基準値を超える項目はありませんでした。 ※詳細は町ホームページをご覧ください。 町民課 環境生活班 Tel 0193-42-7570

お知らせ

「おおつち鮭まつり」の中止について 今期のサケ漁獲量は、記録的不漁であった昨年をさらに下回って推移しており、イベントの目玉であるサケのつかみ取りが行える状況にないことに加え、サケ加工品の原料確保にも苦慮しているところです。 また、台風によるふ化場施設の被災などのため、県内全域において、サケ種苗の確保も危ぶまれる状況が続いています。このため、誠に残念ではありますが、本年度の「おおつち鮭まつり」は中止することといたしましたので、皆さまのご理解をお願いします。

なお、12月11日に開催される「大槌町郷土芸能祭」の会場屋外で、当協会事業者によって、サケ加工品を含む物産品販売が行われますので、皆さまのご来場をお待ちしています。

大槌町観光物産協会 Tel 0193-42-8725

診療時間変更についてのお知らせ

藤井小児科内科クリニックでは、平成29年1月4日(水)のみ、診療受付時間が午前中からとなります。診療時間は9:00～12:00、14:00～18:00です。 藤井小児科内科クリニック Tel 0193-42-7788

「介護のおしごと再就職サポートセミナー」のご案内

日時 12月9日(金)13:00～16:00 (受付時間12:30～) 場所 中央公民館2階大会議室 その他 当日は介護ベッド、車いすなどを使用しますので動きやすい服装でご参加ください。 岩手県社会福祉協議会福祉人材センター(釜石市社会福祉協議会内) 大槌地区キャリア支援員 山口睦夫 Tel 080-1651-6204

ハラスメント対応特別相談窓口開設のご案内

平成29年1月1日から、改正男女雇用機会均等法および改正育児・介護休

業法により、新たに上司や同僚からの職場での妊娠、出産、育児休業、介護休業などに関するハラスメントを防止する措置が事業主に義務付けられます。これを受け、岩手労働局では「ハラスメント対応特別相談窓口」を開設しています。労働者や企業などから相談を受け付けていますので、気軽にご相談ください。受付時間は8:30～17:15です。

岩手労働局 ハラスメント対応特別相談窓口 Tel 019-604-3010

震災身元不明者のDNA鑑定について

岩手県警では、震災に伴う身元照合のため、行方不明者のご親族からご提供いただいたDNA型鑑定資料について、身元が判明した場合は、その都度、ご親族に連絡しています。 また、今後も県警ホームページへの身元不明者情報などの掲載や、県内各地で開催している「震災情報交換会」などを通じて、身元照合の現状を知りたいという人の要望に応じています。



警察による行方不明者捜索(11月11日)小鏡川河川敷

釜石警察署 Tel 0193-25-0110

検察審査会からのお知らせ

- 1 検察審査員候補者や検察審査員は、20歳以上の有権者の中から「くじ」で選ばれます。 2 来年度の検察審査員候補者名簿に記載された人には、11月21日以降に通知書が届きます。

3 交通事故や犯罪の被害に遭ったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない場合、「検察審査会」は、そのような検察官の処分の善し悪しを審査します。

盛岡検察審査会事務局(盛岡地方裁判所内) Tel 0193-622-3391

人権週間が始まります

人権週間は、世界人権宣言が採択された1948年12月10日を記念し、世界各国が人権尊重を誓ったことによるものです。日本でも、12月4～10日の1週間を「人権週間」と定め、広く国民に人権意識の高揚を呼び掛け、いろいろな行事が行われます。週中は、この行事の一環として、特設人権相談所を開設し、地元の人権擁護委員が家族間、近隣関係、学校や職場内の困りごとなどについて相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られます。

【特設人権相談所】 日時 12月9日(金)10:00～15:00 場所 大槌町役場相談室2 盛岡地方検察庁宮古支局 Tel 0193-62-2337

北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めましょう

国および地方公共団体の責務などを定めた「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が平成18年6月に施行され、毎年12月10～16日を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。この週間は、国民の間に広く拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めることを目的としています。 拉致問題は、我が国の喫緊の国民的課題であり、解決に向け問題への関心と認識を深めていくことが大切です。 詳細については、ホームページ(http://www.rachi.go.jp/)をご覧ください。

保健福祉課 地域福祉班 Tel 0193-42-8715

金融犯罪未然防止のための「出前講座」のご案内

東北財務局盛岡財務事務所では、地域のコミュニティー活動や各種団体などの会合などに出向き、金融犯罪未然防止のための出前講座を行っています。振り込み詐欺などの手口や対策を分かりやすくご説明します。費用はかかりません。気軽にお問い合わせください。

東北財務局盛岡財務事務所(盛岡市内丸7-25、盛岡合同庁舎4階) Tel 019-622-1637

東大教室@大槌の12月講座を開催します!

中央公民館2階の「大槌文化ハウス」で公開講座を開催します。受講は無料で、どなたでも参加できます。気軽にご参加ください!



- 【彫刻の教室】 「文化財から見る彫刻の意義」 日時 12月16日(金)17:00～18:30 講師 菊池敏正(東京大学総合研究博物館特任助教・文化財保存学) 内容 近代美術と比較しながら、仏像の形と技法について解説していきます。 【空間の教室「ヨーロッパの文化的空間の最前線2」】 日時 12月17日(土)10:30～12:30 講師 松本文夫(東京大学総合研究博物館特任教授・建築学) 内容 フランス、イギリス、デンマークの最新ミュージアムを紹介します。 募集人数 各講座14人 申込み 氏名、年齢、住所、電話番号、希望講座名を中央公民館事業班までお伝えください。 主催 大槌町中央公民館、東京大学総合研究博物館 中央公民館 事業班 Tel 0193-42-3030

休日当番医のお知らせ[釜石医師会]

Table with 2 columns: 日程 (Date) and 当番医/所在地・電話番号 (On-call doctor/location/phone number). Rows include 12/11, 12/18, 12/23, 12/25, 12/31.

※休日当番医は、専門的な治療ではなく応急処置が原則です。不要不急な休日の受診は避けましょう。適切な休日当番医の利用にご理解とご協力を願います。入院が必要な場合は、県立釜石病院またはせいてつ記念病院が対応します。

休日歯科診療のお知らせ[釜石歯科医師会]

診療時間 9:00～12:00(正午)

Table with 2 columns: 日程 (Date) and 歯科医院/所在地・電話番号 (Dental clinic/location/phone number). Rows include 12/11, 12/18, 12/25.

Table with 2 columns: 日程 (Date) and 歯科医院/所在地・電話番号 (Dental clinic/location/phone number). Rows include 1/1, 1/8.

保健福祉課 健康推進班 Tel 0193-42-8715

Advertisement for 'こした仏具店' (Koshita Buddhist Goods Store) featuring images of incense burners and a phone number 42-4661.

Advertisement for '美容室 Lala' (Beauty Salon Lala) with details about services like hair washing and styling, and contact information.

広報おつち(1～3月号)に掲載する広告を募集します! [募集期間: 12月13日(火)まで] 広告料金 / ・1号広告(4.5cm×8.8cm)…5千円 ・2号広告(4.5cm×17.9cm)…1万円 ※町にデザインを依頼する場合は、別途3千円がかかります。 総合政策課 企画調整班 Tel 0193-42-8724



「ゆきと一緒に、災害対応に貢献したい」

佐々木さんが震災後から飼育するゴールデンレトリバー「ゆき」(雌、3歳4カ月)は、本県沿岸部初の災害救助犬。今夏の台風10号で甚大な被害を受けた岩泉町が、初めての出勤場所になりました。佐々木さんとゆきは一緒にボランティアで5回出勤し、土砂に埋まった家屋に犠牲者がいないか捜索しました。災害救助犬は、がれきの中に閉じ込められた人や、行方不明者などを優れた嗅覚を生かして見つけ出す役割を担います。ゆきは昨年5月にジャパンケネルクラブの認定試験にパス、その後、若手県警察の嘱託犬にも合格しましたが、今でも町内の山林などで訓練に励んでいます。「ボールで遊ぶのが大好き」というゆきの頭をなでながら、佐々木さんは「合格して終わりじゃない。万が一の時に発揮できる能力を維持し続けることが大事だ」と指摘。「飼い主も自己流では駄目で、自分も訓練所から引き継いだ扱い方や指示の出し方を守っていかなくてはならない」と自戒します。佐々木さんは本町出身で、秋田県の高

校、大学を経て東京の会社に勤めていましたが、震災を機に帰郷。両親は行方不明のままです。「災害時に必要ならどこにでも出勤するつもり」と□元を引き締める佐々木さん。現在はゆきの妹分のホワイト・スイス・シエパード「さち」も訓練中で、「いつか『3人』で誰かの役に立てたら」と「姉妹」に優しいまなざしを向けました。

佐々木さんが震災後から飼育するゴールデンレトリバー「ゆき」(雌、3歳4カ月)は、本県沿岸部初の災害救助犬。今夏の台風10号で甚大な被害を受けた岩泉町が、初めての出勤場所になりました。佐々木さんとゆきは一緒にボランティアで5回出勤し、土砂に埋まった家屋に犠牲者がいないか捜索しました。災害救助犬は、がれきの中に閉じ込められた人や、行方不明者などを優れた嗅覚を生かして見つけ出す役割を担います。ゆきは昨年5月にジャパンケネルクラブの認定試験にパス、その後、若手県警察の嘱託犬にも合格しましたが、今でも町内の山林などで訓練に励んでいます。「ボールで遊ぶのが大好き」というゆきの頭をなでながら、佐々木さんは「合格して終わりじゃない。万が一の時に発揮できる能力を維持し続けることが大事だ」と指摘。「飼い主も自己流では駄目で、自分も訓練所から引き継いだ扱い方や指示の出し方を守っていかなくてはならない」と自戒します。佐々木さんは本町出身で、秋田県の高

今月の  
**大槌**  
**びと**

**佐々木 光義さん**  
(48歳・そば店経営)

### 3.11 あの日から未来へ



けむやま たかゆき  
**煙山 隆之さん**  
昭和45年4月20日  
～平成23年3月11日  
(享年40歳)  
大槌町安渡2丁目13の9

**人生のあゆみ**

大槌町安渡に生まれ、千葉県習志野市にある千葉薬事専門学校を卒業後、仙台市内で仕事をしていましたが、家業のことや祖母の介護のことがあり、実家に戻りました。家業である煙山薬店(商店)を手伝いながら、震災直前には、薬販売に必要な資格を取得したところでした。

祖母が体調を崩してからは、ヘルパーさんの支援を受けながら、母と共に献身的な介護を行っていました。

#### 震災時の状況

地震時、寝たきりの祖母と、母と一緒に自宅にいました。消防団長の父が外出先から戻って来て出勤準備をし出かける際、本人は祖母の昼食の世話をしていました。

父の「頼むぞ」の一声に頷くも、いつもと変わらぬ風景がそこにありました。

15時15分頃、介護ヘルパーさんが自宅前を通りがかりでしたが、シャッターが閉まっていたため中の様子をつかぐことができず、恐らくそのまま自宅に留まっていたものと推測されます。

#### 伝えたいこと

「これまでの地震と同様、今回もすぐ自宅に戻れると思っていた。助けることができなくて済まない。登録販売士の資格を取ってこれからという時で、やりたいこともいろいろあったはず。被災地のために活動するボランティアの若い人たちの姿を見ると、そういう場で本領を発揮できたのではないかという思いが過ぎり、本当に残念でしょうがない。家族に支えられて私も頑張れた。今までありがとう。

天国でもばあちゃんと母さんを頼んだぞ。」

煙山佳成さん(父)

## うちでの大槌!

### 淡水型イトヨ

#### 湧水とともに生きる、小さな命

全国でも群生する場所が限られているイトヨ。一生を淡水域で過ごす「淡水型イトヨ」はとても珍しく、町の天然記念物に指定されています。津波によって生息環境が大きな影響を受けましたが、生き残ったイトヨが今も命をつないでいます。



特徴は、背びれに3本、腹びれに1本の長いとげ。雄が巣作りと子育てを行います。